

～第9回日本工業大学ビジネスプランコンテスト募集要領～

2014年5月1日

日本工業大学

産学連携起業教育センター

1. 目的(開催趣旨)

日本工業大学の建学の精神に則り、建設的で実践的な社会人育成を目指し、起業家精神の醸成と起業家的資質を養うことを目的として今年度もビジネスプランコンテストを開催し、優れたビジネスプランを表彰します。

2. 募集するビジネスプラン

- ① 学生が主体となって起業化できるビジネス
 - ・ 学生ならではのチャレンジ精神に溢れ、実際に起業可能性を有した実現性のあるビジネスプランを求めます。
 - ・ 初期投資(開業コスト)が嵩まないビジネスを基本とするが、事業化の成功確率が高く大学として高い意義を評価した場合は、大学も支援を検討します。
- ② 日本工業大学の特徴が出せるビジネスプラン(必須条件ではありません)
 - ・ 「ものづくり」、「地域貢献、宮代町活性化」、「大学の社会貢献」などのキーワードに関わるビジネスを歓迎します。
 - ・ 日本工業大学が生んだ研究技術成果を利用・活用した新しい商品、サービスを提供するビジネスを歓迎します。
- ③ 製造業、サービス業等の業種・業態は問いません。
(但し、金融業、風俗営業は、除きます。)

【前提条件】下記の条件を満たすプランであることを前提とします。

- ① 実際に起業が可能なプランであり、未着手なものであること。
- ② 過去に他の同様なコンテストや大会等に応募した内容ではないこと。
- ③ 過去に学内の授業のレポート、課題として提出したものではないこと。
- ④ 既存チェーン展開のフランチャイズビジネスなどではないこと。
- ⑤ 法令・公序良俗などに配慮し、日本工業大学の信用や名誉を傷つけない内容であること。

3. 応募資格

日本工業大学に在学する学生、大学院生(修士、博士課程に在学)で、プランを自ら作成し、当該事業を実行する意思を保有する個人、もしくはグループ。(専門職大学院在学学生を含む)(※1)(※2)(※3)

- (※1) 応募は、一人につき1プランとします。(グループのメンバーとして応募する場合も一人につき1プランまでとします。複数のプランを同一人物が応募した場合は、その人物が含まれる全てのプランを失格とします。)

(※2) グループにおける提案の場合、人数の制限は3名です。

(※3) ビジネスプランに基づく起業は必須ではないが、条件が整う場合には2年以内に起業の意欲がある人。

4. 応募方法

今年度も、事前エントリーによる『事前登録制』となります

【STEP 1】登録エントリー

エントリーの方法：下記産学センターのサイトに具体的な手順を示す予定ですので、ご覧のうえ、指示に従って、プラン作成の前に、事前にエントリーシート（エクセル書式、ホームページに掲載予定）に必要事項を記入し、メールで産学センターまで申し込み下さい。

グループ提案の場合、代表者のみが登録エントリーを進めて下さい。

[URL:http://www.nit.ac.jp/center/cooperation/iu.html](http://www.nit.ac.jp/center/cooperation/iu.html)

(5月24日以降ダウンロード可となる予定。改めてポスターなどで掲示します)

【STEP 2】エントリー受付後、申し込み者に事務局より応募用紙（エクセル書式）ファイルを添付したメールを、申込者が指定したE-mailに送ります。この応募用紙でビジネスプランを作成し、プラン募集締め切りまでに産学センターにE-mailにファイル添付して応募して下さい。

5. 応募期間と募集締め切り

エントリー受付期間：2014年6月16日（月）～6月28日（土）

プラン応募受付開始日：2014年7月15日（火）

プラン応募最終締切日：2014年8月2日（土）15:00

6. 応募費用

無料。

7. 審査

(1) 審査基準：「製品事業アイデア」、「市場性」、「論理性」、「ものづくり」などの観点から審査します。

(2) 審査方法：(※4)

一次審査：学内審査員による審査を行い、応募要件と製品事業アイデアなどを中心とした書類審査を行います。

二次審査：一次審査を通過したものについて、9月19日（金）に審査員の前でのプレゼンテーションを行い、その内容を踏まえ審査基準に基づいて審査します。然るべき理由がないにも関わらず、プレゼンに不参加の者は、今

回のコンテストに応募しなかったものとみなします。（ただし、特別な事情がある場合を除きます）

（※4）審査において、専門職大学院技術経営研究科の大学院生によるビジネスプランは、前記の項目に加え、収支計画なども加味して行います。

(3) 発表:

一次審査発表：8月26日（金）17：00

二次審査発表：9月24日（水）15：00

審査の結果は、教務課掲示板と各学科の掲示板、HPにて掲示します。

また、該当者には、結果を電子メールでお知らせします。

8. 表彰について

(1) 入賞

入賞者には賞状と記念品を授与し表彰します。

ア 優秀賞：10プラン程度（予定）

イ 奨励賞：10プラン程度（予定）

表彰式：10月31日（金）に学友会館ホールにて表彰式を行います。（予定）

(2) 副賞

① 優秀賞の副賞として1プランあたり「研修費」を支給します。

② 奨励賞の副賞として1プランあたり「研修費」を支給します。

(3) 特別賞

① 優秀賞、奨励賞の中から特別賞を選考します。

② 特別賞は学長賞、NITTEC埼玉産学交流会賞、川口信用金庫賞、産学連携起業教育センター長賞、審査員特別賞、宮代町長賞です。

③ 受賞プランには表彰盾と副賞として1プランあたり「研修費」を支給します。

④ ものづくり特別賞には、製作に対する材料費等を補助します。

※ものづくり特別賞は、②の特別賞の中より選びます。

(3) プランの公表

表彰プランについては、提案者名、ビジネスプランの名称と概要を公表します。

(4) その他

・今年度優秀賞入賞プランは、CVG2014（キャンパスベンチャーグランプリ）へも応募手続きをとります。

・ビジネスプランの評価は絶対評価で行うので、入賞の該当が予定プラン数と異なる場合もあります。

9. 入賞プランの起業への支援

入賞者等が発表したビジネスプランに基づいて実際に起業を希望する場合には、大学が次のような支援を行います。

- ア 10月31日(金)に予定する学外者も参加する「ビジネスプラン発表会(仮称)」において、ビジネスプラン発表の場を提供します。
- イ ビジネスプラン実現のため、産学連携起業教育センターを中心とした経営、技術等の各種専門家が無料でビジネスプランのブラッシュアップなどの相談にのります。
- ウ 実際の起業への支援内容案(※7)
- ① 学内の共同研究ラボの無償利用(1年間)
 - ② 埼玉県等のベンチャー支援助成・補助制度を獲得する協力
 - ③ スポンサー探しのコーディネート
 - ④ 大学の出資の検討(内容によって出資可否、額などを検討)
- (※7) 詳細は、検討後、公表します。

10. その他

- ア 応募書類は返却しません。
- イ 応募ビジネスプランに係る個人情報、この「ビジネスプランコンテスト」に関連する目的以外には使用しないものとします。
- ウ 応募ビジネスプランに係る特許等の知的所有権取得や秘密情報の取り扱いは、あらかじめ応募者の責任で必要な措置をとることとします。
- エ 入賞者等の公表後に虚偽の事実などが判明した場合は取り消すことがあります。
- オ 審査結果に対する異議の申し立て等は一切受けないこととします。

11. 問合せ先(事務局)

産学連携起業教育センター (E8棟)

電話：(宮代) 0480-33-7522

FAX：(宮代) 0480-33-7523

Eメール：sangaku@nit.ac.jp